

# アプリケーションの 起動パラメータの使い方

---

アプリケーションが開始する前に、NXJ アプリケーションに渡されるユーザ ID や検索条件の初期値等のパラメータを指定することが可能です。

これらのパラメータは、アプリケーションの開始で使用する URL 上の GET、POST パラメータを使用したり、NXJ アプリケーションのセッションオブジェクトの中に `java.util.Properties` オブジェクトを挿入して指定することができます。

---

**警告** – パスワードなしで、ユーザを識別するために、このメカニズムを使用しないでください。

---

## GET または POST パラメータの指定

POST パラメータは、フォームにフォームエレメントを追加し、アプリケーションの開始に使用する URL にフォームを渡して指定されます。URL `'http://machine/servlet/form'` がエン트리ポイントフォームである場合、以下の HTML は NXJ アプリケーションに 2 つのオブジェクトを渡します。

```
<FORM method=post action="http://machine/servlet/form">  
<INPUT TYPE=TEXT NAME='PARAMETER1' VALUE='VALUE1'>  
<INPUT TYPE=HIDDEN NAME='PARAMETER2' VALUE='VALUE2'>  
<INPUT TYPE='SUBMIT' NAME='BUTTON' VALUE='GO'>  
</FORM>
```

'GO' ボタンを押下すると値が渡されます。

上記のコードの `'method=post'` エントリが `'method=get'` に変わるとき、同じパラメータが渡されます。また、ブラウザで以下の URL の入力により、URL の一部としてパラメータを指定することができます。

```
http://machine/servlet/form?PARAMETER1=VALUE1&PARAMETER2=VALUE2
```

---

## java.util.Properties オブジェクトの挿入

NXJ アプリケーションを開始するとき、NXJ システムサーブレットは、“unify.nxj.startupProperties” をキーにして HTTP セッションの属性を検索します。この属性が、java.util.Properties のインスタンスである非 null 値のオブジェクトを持つ場合、プロパティテーブルは起動時に NXJ EJB に渡されます。

以下のコードを使用すると、アプリケーションパッケージの一部である JSP フォームに含むことができ、フォームへのエントリポイントである URL より先にアクセスすることができます。

```
<%
java.util.Properties p = new java.util.Properties();
p.setProperty( "PARAMETER1", "VALUE1" );
p.setProperty( "PARAMETER2", "VALUE2" );
request.getSession().setAttribute(
    com.unify.nxj.awebServlet.Runtime.STARTUP_PROPERTIES, p );
%>
```

**com.unify.nxj.awebServlet.Runtime** クラスは、文字列 'unify.nxj.startupProperties' の代わりに使用する STARTUP\_PROPERTIES という public static final String のオブジェクトを含んでいることに注意してください。

これらのメソッドが組み合わされるとき、GET と POST パラメータはセッション変数で指定するパラメータをオーバーライドする点に注意してください。

## NXJ プログラミング言語からパラメータにアクセスする

起動プロパティは、NXJSession の “startupProperties” プロパティとして、ソースでアクセス可能です。このプロパティは、コードが実行される前に初期化されるので、プロパティを、BEFORE APPLICATION イベントセクションや、アプリケーションのどんな箇所でもコードで使用することができます。NXJSession の startupProperties オブジェクトが安定している点に注意してください。HTTP セッションのプロパティオブジェクトへの更なる変更は、既に実行している NXJ アプリケーションの startupProperties へは反映されません。

存在するすべてのプロパティを調べるには、以下のコードを使用してください。特定のプロパティにのみアクセスしたい場合は、直接アクセスすることができます。

```
if ( session.startupProperties != null )
```

---

```
{
for ( java.util.Enumeration en =
      session.startupProperties.propertyNames;
      en.hasMoreElements(); )
{
String key = (String)en.nextElement();
String value = p.getProperty(key);
// Use the values as desired...
}
}
```